

第4回狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会

- 日 時 平成 21 年 12 月 1 日 (火) 19 : 00 ~ 20 : 00
- 場 所 市役所 5 F 502・503 会議室
- 委 員 長岡委員長、松島副委員長、白井委員、杉本委員、藤嶋委員、谷田部委員
事務局：渡辺建設環境部長、石原上下水道課長、西村上下水道課長補佐、遠藤上
下水道課主査、岩崎上下水道課主任
- 議 題 (1) 議事録の確認
(2) 狛江市下水道総合計画答申案について
(3) その他
- 資 料 (1) 狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会議事録 (第1回～第3回)
(2) 広報こまえ 平成 21 年 12 月 1 日号
(3) 狛江市下水道総合計画 (狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会)
(案)
(4) 狛江市合流式下水道緊急改善計画
(5) 合流式下水道緊急改善計画新旧比較表
(6) 狛江市下水道総合計画について (答申) (案)
(7) 狛江市下水道総合計画策定及び再評価委員会日程表
(8) 狛江市公共下水道事業再評価について (答申)

議題 (1) 議事録の確認

事務局より、事前に配布されている過去 3 回の下水道総合計画策定及び再評価委員会議事録の再提示があり、改めてその確認を行った。

これに対する意見は、特になかった。

議題 (2) 狛江市公共下水道事業再評価について

事務局より、総合計画に対するパブリックコメント回答結果 (広報こまえ 12 月 1 日号記載内容)、および別途見直された合流式下水道緊急改善計画 (以下、合流改善計画) の変更内容とそれもふまえての前回委員会以降の総合計画の修正点について説明があった。

これに対する主な質疑応答は、次のとおりである。

副委員長：前回、合流改善計画が策定されたのは、平成 17 年なのか。

事務局：前回策定されたのは、平成 16 年度である。

副委員長：総合計画の参考資料として添付された地震対策計画図は、色等を修正して、より見やすくした方がよい。

事務局：今回添付した図とは別に、見やすい図面があるので、それに差し替える。

委員長：見直された合流改善計画が、狛江市だけでなく、野川流域全体で策定された旨の内容を、

総合計画に記載した方がよい。

事務局：その旨記述するとともに、野川流域全体の計画や流域図等を添付する。

委員：浸透ますは、平成 21 年度にどのくらい設置されているか。

事務局：平成 21 年度は、市の補助で 40 基程度設置している。またこれとは別に、開発に伴い民間設置されているものもある。

委員長：前回の合流改善計画では、晴天日汚水の平均水質が、モニタリング調査結果推計として BOD78mg/l と低いですが、何か要因は把握しているか。

事務局：特に把握していない。今回は流総指針に基づき設定している。

以上の質疑応答をうけて、総合計画の内容は概ね了承され、今後、今回委員会での指摘事項の修正を行う。

また事務局より、総合計画について、12 月 17 日に委員会から市長へ答申していただく旨の説明があり、答申書（案）とともに了承された。

議題 (3) その他

事務局より、狛江市公共下水道事業再評価について、11 月 16 日に委員会から市長へ答申された旨の報告があり、了承された。